



杉並区

28.10.15

杉並区広報課

ウルトラマン初登場『ウルトラマン前夜祭』の地に記念プレート誕生

15日、杉並公会堂（上荻1-23-15）玄関前の壁面に「ウルトラマン初登場『ウルトラマン前夜祭』の舞台となった地」を記念したプレートが設置され、田中良区長や公会堂館長などによる除幕式が行われました。

1966年7月17日（日）の『ウルトラマン』第一話「ウルトラ作戦第一号」の放送に先立ち、7月10日（日）に新番組『ウルトラマン』の宣伝番組として「ウルトラマン前夜祭 ウルトラマン誕生」がTBSで公開録画中継で放送されました。その録画会場となったのが、杉並公会堂です。

ウルトラマンがお茶の間のテレビに初登場した7月10日は、「ウルトラマンの日」に制定（日本記念日協会登録）され、また2016年7月9日（土）、10日（日）には、同所にて『ウルトラマン』放送開始50年記念イベント「ウルトラマンの日 in 杉並公会堂」が開催されました。

この縁をきっかけに、杉並区は円谷プロダクションの協力のもと、杉並公会堂が「ウルトラマン初登場『ウルトラマン前夜祭』の舞台となった地」であることを広く区内外に発信し、後世にそのゆかりを伝えるため、覚書を交わすと共に、杉並公会堂に記念プレートを設置することとなりました。



15日午前10時、区内外から集まったウルトラマンファン500名あまりが見守る中、田中区長とウルトラマンによる覚書の交換が行われた後、記念プレートの除幕式が行われました。除幕式の後に行うウルトラマンとの握手会は、先着50名のプラチナチケットで、一番乗りは午前9時前に並んだ、区内の79歳の男性。その理由は、離れて暮らしている5歳のお孫さんに頼まれたとのこと。また、会場にはウルトラマンシリーズの人形を持った子どもから、70代の年配の方まで、三世代でウルトラマンが愛され続けていること、50年の歴史の重さが伝わってきました。

本日披露された記念プレートは、公会堂のパブリックスペースに設置されていて、いつでも見ることができます。ウルトラマンは、国民的なヒーローで、世界中に多くの熱烈なファンが存在することから、まちのにぎわいにもつながることが期待されています。



【問い合わせ先】 区民生活部文化・交流課：03-3312-2111